

●調査レポート

第 85 回 埼玉県内企業経営動向調査－2013 年 10～12 月期－

調査対象：県内企業 573 社 調査方法：アンケート方式（11 月上旬 郵送回収）
 回答企業：277 社（回答率 48.3%） 業種別内訳：製造業 164 社 非製造業 113 社
 調査分析方法 BSI 方式 各設問に対して、良い・増加・過大と回答する割合から悪い・減少・不足と回答する割合を差し引いた数値で業況などを分析する方式

調査時点	為替レート(円/ドル)	日経平均株価(円)
(前回)2013 年 8 月 16 日	97.55	13,650.11
(今回)2013 年 11 月 8 日	98.20	14,086.80

概況

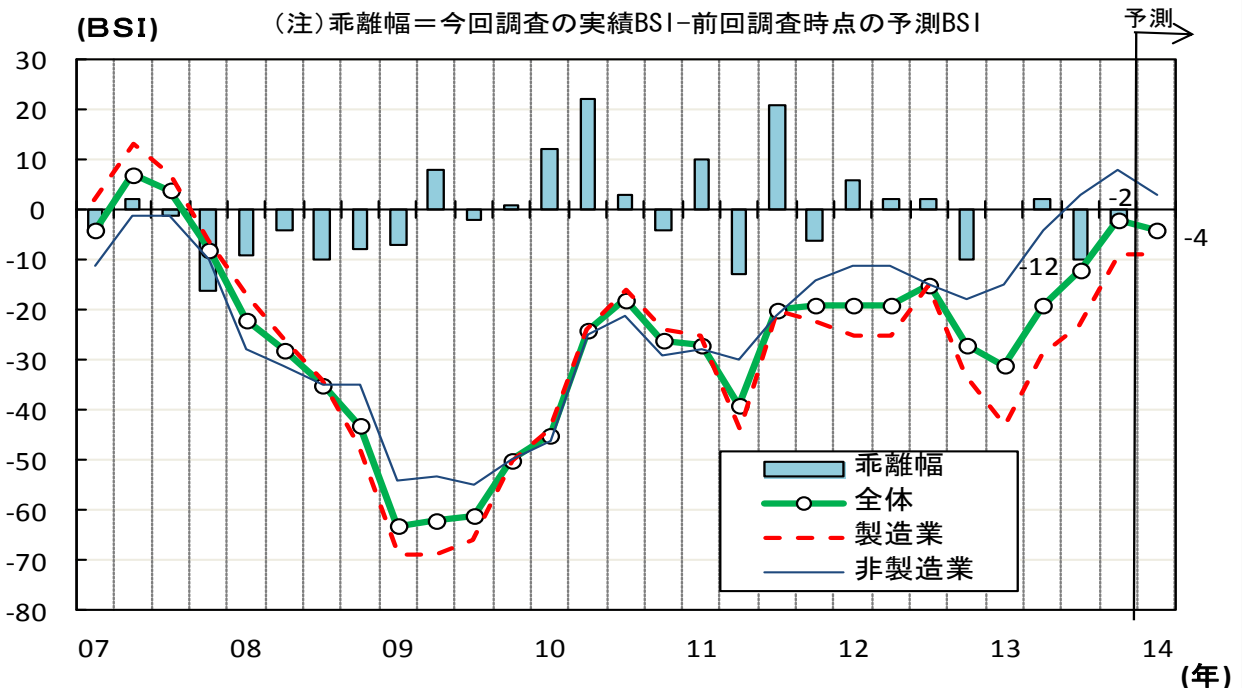
県内企業の業況感は回復している。今回（2013 年 10～12 月期）の業況判断 BSI は-2 と、前回（7～9 月期）に比べ 10 ポイント上昇、3 四半期連続で改善している。

今回集計結果を規模別にみると、「規模の小さい企業」（従業員 100 人未満）、「規模の大きい企業」（従業員 100 人以上）ともに、引き続き改善している。

業種別にみると、製造業は、加工組立型では、一般機械、輸送用機械、精密機械が内外需要の持ち直しによる受注の増加から回復している。素材型も化学・プラスチック・ゴム製品、鉄鋼・非鉄金属、金属製品などが、原材料価格が上昇しているものの、公共工事や住宅関連等の需要増から持ち直している。非製造業は、政府の経済対策を背景に一般建設がプラスに転じ、卸売、運輸・倉庫などが改善している。

先行き（2014 年 1～3 月期）の業況判断 BSI は-4 と 2 ポイント低下、回復のテンポが鈍る見通しとなっている。業種別にみると、製造業では、前倒しで受注した生産の反動減、円安などによる原材料高が収益を引き続き圧迫することから素材型や加工組立型が後退する見通しとなっている。非製造業は、一般建設、運輸・倉庫などが後退するものの、小売が消費税率引き上げ前の駆け込み需要から持ち直す見通しとなっている。

図表 1. 業況BSIの推移



1. 業況判断 BSI(「良い」－「悪い」) ～回復している～

県内企業の業況感は回復している。今回調査の業況判断 BSI は、-12 → -2(前回→今回、以下同じ。)と 10 ポイント上昇、3 四半期連続で改善している。

規模別にみると、「規模の小さい企業」(従業員 100 人未満)、「規模の大きい企業」(従業員 100 人以上)ともに、引き続き改善している。

業種別にみると、製造業は、加工組立型では、一般機械、輸送用機械、精密機械が内外需要の持ち直しによる受注の増加から回復している。素材型も化学・プラスチック・ゴム製品、鉄鋼・非鉄金属、金属製品などが、原材料価格が上昇しているものの、公共工事や住宅関連等の需要増から持ち直している。非製造業は、政府の経済対策を背景に一般建設がプラスに転じ、卸売、運輸・倉庫などが改善している。

図表2. 規模別・業種別業況判断BSI

	2012年			2013年				2014年 1～3月 (先行き)	
	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月		前回予想
全体	-19	-15	-27	-31	-19	-12	-2	1	-4
100人未満	-29	-19	-30	-31	-26	-16	-10	-3	-3
100人以上	-8	-10	-23	-32	-11	-8	6	4	-5
製造業	-25	-15	-33	-43	-29	-23	-9	-6	-9
100人未満	-36	-14	-33	-36	-32	-24	-18	-8	-7
100人以上	-12	-15	-32	-52	-26	-21	1	-4	-11
素材型	-20	-4	-31	-32	-26	-21	-6	1	-9
紙加工品等	-18	-23	-31	-25	-8	-23	-17	-8	0
化学・石油製品・ プラスチック・ゴム製品	-31	-23	-42	-54	-38	-23	0	15	0
鉄鋼・非鉄金属	-17	-14	-50	-36	-38	-40	-8	-30	-15
金属製品	-25	33	-17	-25	-29	-17	7	25	-7
その他素材型	-12	5	-11	-18	-18	-11	-18	0	-27
加工組立型	-27	-22	-35	-54	-32	-19	0	-4	-6
一般機械器具	-41	-22	-30	-50	-24	-10	13	10	0
電気・情報通信機械器具	-69	-38	-33	-50	-25	-42	-31	-33	-15
電子部品・デバイス	-31	-25	-25	-75	-54	-9	-23	0	-15
輸送用機械	17	-8	-38	-62	-42	-31	21	-25	0
精密機械	-6	-17	-55	-33	-23	-7	17	14	0
生活関連型	-33	-30	-25	-44	-26	-36	-36	-29	-16
飲・食料品	-31	-8	-8	-54	-45	-31	-17	-31	-8
印刷・同関連業	-36	-55	-42	-33	-8	-42	-54	-27	-23
その他製造業	-14	0	-50	-33	-33	-33	-40	-17	0
非製造業	-11	-15	-18	-15	-4	3	8	10	3
100人未満	-19	-27	-27	-24	-18	-4	4	6	4
100人以上	-3	-3	-9	-7	8	8	13	14	2
一般建設	-19	-47	-26	-21	-16	-10	22	5	6
住宅建設	0	0	7	-17	33	13	0	53	0
卸売	-12	-26	-18	-16	-15	11	20	-11	7
小売	-11	-5	-39	-12	-25	-19	-17	-15	5
運輸・倉庫	-13	0	-8	-21	8	-8	21	8	-8
不動産	-8	-31	-25	-45	-15	23	13	25	-7
その他非製造業	-7	11	-6	11	18	15	0	20	11

2. 売上（生産）高 BSI（「増加」－「減少」） ～製造業、非製造業ともに増加～

製造業では、販売（受注）数量の回復から、素材型は鉄鋼・非鉄金属、金属製品など、加工組立型は一般機械、精密機械などがプラスとなっている。非製造業は一般建設、卸売、運輸・倉庫などがプラスとなっている。先行きは、製造業は素材型が後退、非製造業は小売が消費税率引き上げ前の駆け込み需要から増加するものの、卸売が後退、運輸・倉庫がマイナスの見通しとなっている。

図表 3 売上（生産）高 BSI

	(前々回調査) 13年4～6月期	(前回調査) 13年7～9月期	(今回調査) 13年10～12月期	(先行き) 14年1～3月期
全体	-5	7	18	11
製造業	-5	1	18	9
非製造業	-5	16	19	13
規模の小さい企業	-12	-5	10	12
規模の大きい企業	3	19	27	9

3. 経常利益 BSI（「増加」－「減少」） ～製造業、非製造業ともにプラスに転化～

製造業では、素材型は化学・プラスチック・ゴム製品、鉄鋼・非鉄金属など、加工組立型は一般機械、精密機械がプラスに転じている。非製造業では一般建設、卸売がプラスに転じている。先行きは、製造業では、素材型がマイナスに転じ後退するものの、非製造業では、小売が消費税率引き上げ前の駆け込み需要からプラスとなるなど改善する見通しとなっている。

図表 4 経常利益 BSI

	(前々回調査) 13年4～6月期	(前回調査) 13年7～9月期	(今回調査) 13年10～12月期	(先行き) 14年1～3月期
全体	-15	-3	6	4
製造業	-16	-8	7	3
非製造業	-13	3	4	6
規模の小さい企業	-22	-10	-3	4
規模の大きい企業	-8	3	15	4

4. 海外需要 BSI（「増加」－「減少」） ～おおむね横ばい～

製造業は、素材型で減少しているが、加工組立型で増加している。先行きは加工組立型で後退する見通しとなっている。

図表 5 海外需要 BSI

	(前々回調査) 13年4～6月期	(前回調査) 13年7～9月期	(今回調査) 13年10～12月期	(先行き) 14年1～3月期
全体	6	10	8	4
製造業	9	11	11	5
非製造業	0	5	2	2
規模の小さい企業	4	2	7	1
規模の大きい企業	8	16	9	7

5. 生産（販売）設備 BSI（「過剰」－「不足」） ～製造業でも僅かながら不足～

製造業では素材型や生活関連型で不足感がでてきている。非製造業では、住宅建設、卸売、小売などで不足感がみられる。

図表 6 生産（販売）設備 BSI

	(前々回調査) 13年4～6月期	(前回調査) 13年7～9月期	(今回調査) 13年10～12月期	(先行き) 14年1～3月期
全体	5	1	-3	1
製造業	11	7	-1	6
非製造業	-4	-8	-4	-5
規模の小さい企業	4	3	-5	-2
規模の大きい企業	6	-1	0	4

6. 雇用人員 BSI（「過剰」－「不足」） ～非製造業で不足感がさらに増大～

製造業では加工組立型で過剰感が薄れているが、素材型で不足感がみられる。一方、非製造業では一般建設の不足感が著しく強まり、小売やその他非製造業などでも不足感が強まっている。

図表 7 雇用人員 BSI

	(前々回調査) 13年4～6月期	(前回調査) 13年7～9月期	(今回調査) 13年10～12月期	(先行き) 14年1～3月期
全体	2	-1	-16	-10
製造業	13	14	-1	6
非製造業	-12	-23	-36	-31
規模の小さい企業	1	1	-11	-9
規模の大きい企業	4	-2	-21	-10

7. 資金繰り BSI（「楽」－「苦」） ～非製造業で改善～

製造業は加工組立型で厳しさがみられる。非製造業は卸売、運輸・倉庫などで改善がみられる。

図表 8 資金繰り BSI

	(前々回調査) 13年4～6月期	(前回調査) 13年7～9月期	(今回調査) 13年10～12月期	(先行き) 14年1～3月期
全体	3	1	4	0
製造業	-1	0	0	-3
非製造業	8	2	9	5
規模の小さい企業	-6	-7	-6	-10
規模の大きい企業	11	9	15	11

(以上)